

ERP(Enterprise Resource Planning)

特徴

各基幹業務の連携

- 会計、購買、販売、生産、在庫、人事(モジュール)などの社内の基幹業務の統合によるデータの一元化
- 取引先、仕入先、従業員などの住所録マスタ、および生産品、資材などの品目マスタ情報の一元管理
- モジュール単位の導入となるため、既存システムを残したまま他のシステムを ERP にすることも可能(インターフェースの開発を行います)
- 社内情報のリアルタイムな管理による経営意志決定の迅速化

業務プロセスの最適化

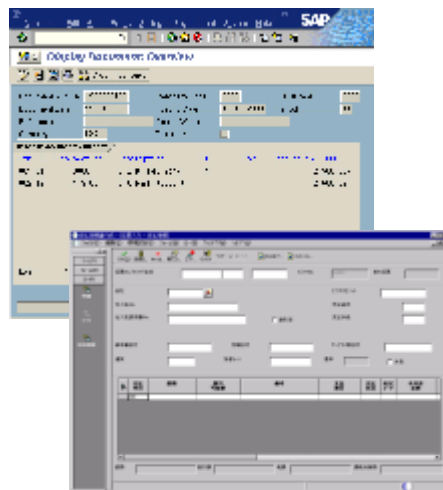
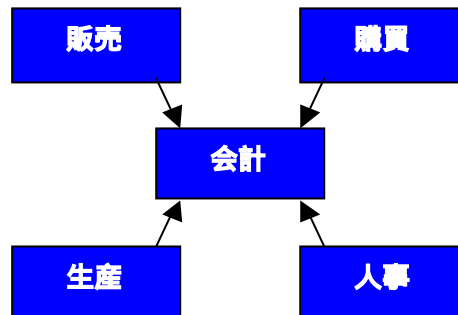
- ERP 導入時に業務プロセスの見直しを行うことにより最適な業務プロセスを適用
- 様々な業種を想定した Maximum な機能から最適な業務プロセスを適用することが可能

少ない開発

- あらかじめ用意された機能を使用することにより新規にアプリケーションを開発する必要性なし(ただし、要件によってはアドオン、カスタマイズ等のご提案も行います)
- 独自アプリケーションを使用しないことにより、法改正等にも新バージョンの適用のみ

会社間決済・グローバル対応

- 子会社・関連会社との会社間決済が容易に実現
- 海外の子会社・関連会社、または取引先、仕入先でも使用可能な多言語、多通貨対応



ERP 導入サービス

コンサルティング

- 業務分析・コンサルティング
- 導入に関するコンサルティング
- 会社規模による最適な ERP ソリューションのご提案

導入支援

- インフラ構築支援
- ERP 導入・データベース導入支援

開発支援

- アドオン、カスタマイズ開発
- 既存システムとのインターフェース開発

運用支援

- サービスイン後の運用・保守サービス
- ヘルプデスクサービス